

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年8月23日(2018.8.23)

【公表番号】特表2017-531042(P2017-531042A)

【公表日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2017-539508(P2017-539508)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/415 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/415

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 25/04

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

哺乳動物における変形性関節疾患または病態に関連する疼痛および炎症の治療において、1～6mg/体重kgの維持週間投与計画で化合物E-6087を使用するための、化合物E-6087を含んでなる組成物。

【請求項2】

維持週間投与計画が1.5～4.5mg/体重kgである、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

維持週間投与計画が4mg/体重kgまたは2mg/体重kgである、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】

前記使用が初期負荷用量を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項5】

前記負荷用量が約2～12mg/体重kg、好ましくは約3.5～9mg/体重kgである、請求項4に記載の組成物。

【請求項6】

前記負荷用量が8mg/体重kgである、請求項4または5に記載の組成物。

【請求項7】

8mg/体重kgの負荷用量が、8mg/体重kgの1用量または4mg/体重kgの2用量からなる、請求項6に記載の組成物。

【請求項8】

前記負荷用量が4mg/体重kgである、請求項4または5に記載の組成物。

【請求項9】

4mg/体重kgの負荷用量が、4mg/体重kgの1用量または2mg/体重kgの2用量からなる、請求項8に記載の組成物。

【請求項10】

前記負荷用量が 8 m g / 体重 k g であり、週間投与計画が 4 m g / 体重 k g である、請求項 6 または 7 に記載の組成物。

【請求項 1 1】

前記負荷用量が 4 m g / 体重 k g であり、週間投与計画が 2 m g / 体重 k g である、請求項 8 または 9 に記載の組成物。

【請求項 1 2】

変形性関節疾患または病態が関節炎関連疾患または病態であり、好ましくは、前記疾患が骨関節炎であり、または前記病態が跛行である、請求項 1 ~ 1 1 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 1 3】

哺乳動物における変形性関節疾患または病態に関連する慢性の疼痛および炎症の治療のための、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 1 4】

哺乳動物における変形性関節疾患または病態に関連する急性～慢性の疼痛および炎症の治療のための、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 1 5】

哺乳動物がイヌである、請求項 1 ~ 1 4 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 1 6】

化合物 E - 6 0 8 7 と少なくとも 1 種類の薬学上許容可能な賦形剤とを含んでなる組成物であって、1 ~ 6 m g / k g の維持週間投与計画で化合物 E - 6 0 8 7 を使用するための、組成物。

【請求項 1 7】

非ヒト哺乳動物における変形性関節疾患または病態に関連する疼痛および炎症を治療する方法であって、1 ~ 6 m g / 体重 k g の維持週間投与計画に従って化合物 E - 6 0 8 7 を前記非ヒト哺乳動物に投与することを含んでなる、方法。